

アニメ評価方針

2016/03/28

@hiraria617

- このアニメ評価ランキングは独断と偏見で決めたもので、世間一般の評価とは大きく逸脱している所もありますのでご了承ください。
- アニメの評価はすでに評価済のアニメとの比較、相対評価で行っています。例えば A というアニメが 70 点、B というアニメが 66 点で、C というアニメを見た時、B より面白かったが A 程ではなかった。68 点だな…という具合に評価しています。
- 上記の過程で評価を行っているため、初期の頃の評価は基準となるサンプル数が少なく、極端に高得点だったり低得点だったりします。自分の好きなアニメが異様に低くても、視聴年度が 2012 年以前で一行しかコメントが書いてない場合とかはあまり信頼性のない評価なのでスルーしてください。
- アニメの評価は基本的に初回視聴時の感情を元に決めます。初めて見た際は感動したが、数年経った今冷静に見ると…という場合でも基本的に点数の変動は行いません。ただ、基本的というだけで例外も多くあります。
- 上記の方針とは矛盾しますが、初回視聴時に微妙だと感じて、何回も視聴することで良さに気づく（所謂スルメ系作品）の場合は評価を引き上げることがあります。
- ランキングを見れば分かりますが、基本的に萌豚なので、日常ゆるふわ系作品は上位に位置しますが、その辺はお察してください
- 評価点数は 1 点から 100 点の間に収まるようにしていますが、基本的には 50 点から 85 点の間に収まります。目安として、75 点以上の名作 1 クールに 1~2 作品程度、80 点以上は 2~3 クールに 1 作品出るか出ないかの割合です。
- 80 点以上は後世に残すべきと思うほど秀逸な作品、90 点以上の神作は視聴後感動のあまりしばらく何も手に付かないレベルの作品にしかつけません。